



佐世保市立金比良小学校 学校だより

わかしお

【学校 HP アドレス】

<http://www.city.sasebo.ed.jp/es-konpira/>



令和6年 6月 3日第7号
佐世保市立金比良小学校
児童数:113名 (R6.6.3現在)
Tel0956-22-8300
(文責 校長 竹川 宏一)

いのちを見つめる日

5月31日(金)は本校の「いのちを見つめる日」でした。全校朝会の中で子どもたちに「いのち」についての講話を行いました。

- ① 友達と遊んだり、勉強したりすること、楽しいおしゃべりをする事、悩んだり悲しんだりできること、これらすべては「いのちがあるからできること」なのだということ。
- ② いのちは一つしかないということ。(ゲームみたいに生き返ることはないということ。)
- ③ 「自分らしさ」を大切にしてほしいということ。(好きなことがあることも「自分らしさ」。苦手なこともあって当然。できないことで悩むより、自分のよさを高めたり、前向きに努力してくこと、前に進むことが何より大事な事。自分のよさを大事にして、自分を好きになってほしい。)
- ④ 「まわりの人の心を感じ取れる人」になってほしいということ。(「こんな言葉や態度で友達に接したら、悲しい気持ちになるだろうな」と考えたり、友達が悩んだり、困ったりしているときに、「元気になる言葉をかけてあげよう」など、相手の人の心を感じて判断ができる人になってほしい。)
- ⑤ 「自分(らしさ)を大切にすること」「まわりの人の心を感じ取れる人になる」ことが「いのちを大切にすること」につながる。
- ⑥ 学級のみならず自分も支えるし、みんなからも支えてもらえる、そんな素敵な関係づくりをしてほしい。
- ⑦ いのち(小海永二)の詩の紹介。



朝の早い時間での集会でしたが、子どもたちの話を聞こうとする態度も素晴らしく、たくさん褒めました!

6月は「いのちかがやく強調月間」です。学校でも「いのち」の尊さについて学びを深める予定です。ご家庭でも「いのちを大切にすること」や「いのちの尊さ」について触れる機会をつくっていただけたら幸いです。

あいさつで心をつなごう、ことばを大切にしよう